

健康と光線

新型インフルエンザを 治すのは免疫力

— インフルエンザ対策での思い違い —

サナモア光線協会
サナモア中央診療所

医学博士 宇都宮 光明

新型インフルエンザ

平成18年1月に発刊した本紙に「個々人に求められる鳥インフルエンザ対策」の記事を掲載しました。その意図は、今回の新型豚インフルエンザ、A(H1N1)よりはるかに毒性が強い強毒性鳥インフルエンザ、A(H5N1)がヒトヒト感染をすすめる新型に変異して、パンデミック(世界規模の大流行を起こすのは時間の問題と恐れられているため、自己防衛の一つの手段としてサナモアを活用して免疫

力を高めて対処して欲しいとの思いがあるからです。

ところが強毒性鳥インフルエンザが新型インフルエンザに変異する最悪の事態が起きる前に、新型豚インフルエンザのヒトヒト感染が現実になり、日本政府は患者数の増加を受けて、真夏の8月19日に本格的な流行の開始を宣言しました。幸いにして弱毒性とされていますが、インフルエンザ流行のピークは冬です。これから冬にかけて伝染力と毒性を強めて大流行し、大きな被害を出す可能性は考え

ておく必要があります。

新型インフルエンザ に対する免疫

新型インフルエンザに関する報道で、各人がなすべき予防対策、ワクチンやインフルエンザ治療薬の備蓄などの国の対応に加えて、新型インフルエンザには免疫がないと不安と誤解を与えかねない内容を見聞します。しかしヒトはそんなにやわではありません。

確かに過去に罹患したインフルエンザの抗原情報を記憶し、再罹患すると速やかに抗体を産生して闘う免疫はありません。しかし罹患したことがない新型インフルエンザウイルスを即座に認識して殺傷し、獲得免疫に情報を伝える先天性の自然免疫があり、情報を受けた獲得免疫は抗体を産生してウイルスにミサイル攻撃

を仕掛け撃退するのです。

サナモアで免疫力を 高めて自己防衛

特に強調したいのは、巷間報道されている新型インフルエンザ対策は、感染、重症化を予防する改善の策であって、新型でも季節性でもインフルエンザに罹った、感染源のウイルスを不活化してインフルエンザを治すのは、前述した免疫力しかないことです。

すなわち個々人に求められる最善のインフルエンザ対策は免疫力を高めることであり、それには安静、保温、水分補給、栄

養摂取、ストレス等々に気配りする一般養生も大切ですが、夏日光浴をする、冬風邪を引かない、と言い伝えられているように、光線には免疫力を高める上で必須の作用があります。その作用機序については本紙に繰り返し記載したのでここでは触れませんが、サナモアの基本照射を日々の習慣にすれば、自己治療力の中核をなす免疫力が強化されますから、この冬のインフルエンザに打ち克つ自己防衛に必ず役立つことを信じて、サナモアを活用して下さることを願って止みません。

価格改定のお知らせ

常々、サナモア光線療法をご愛用頂き、心より厚く御礼申し上げます。

さて、この時期に値上げのお知らせは誠に心苦しい限りですが、諸般の事情から10月1日より、サナモア8号器、サナモア7号器、ホルダーの価格を下記の通り改訂させていただきます。なおサナモア8号器、サナモア7号器は安全性向上を兼ねて仕様変更をしました。

サナモア8号器	126,000円
	(内消費税等 6,000円)
サナモア7号器	176,400円
	(内消費税等 8,400円)
ホルダー(1個)	630円
	(内消費税等 30円)

これからも商品の安定供給については責任を持って努めて参りますので、何卒ご理解を賜いますよう、よろしくお願い申し上げます。

(株) 東京光線療法研究所

一病息災 一病息災

メタボ健診から考える

サナモア光線治療院

院長 医学博士 宇都宮 正範

メタボ健診

以前、健康と光線(第324号)でメタボリック・シンドローム(内蔵脂肪症候群、以下メタボ)を取り上げ、診断基準の考え方について触れました。その当時から、メタボとするための腹囲の基準に関しては賛否両論がありました。ここに至り、腹囲の取り扱いについては、各方面から異論が噴出しているようです。これはメタボを早期に発見するための特定健診・保健指導(表1)、いわゆるメタボ健診が始まり、現場を中心に、いくつかの矛盾点が浮き彫りにされたことによりですが、「たかが腹囲、されど腹囲」といったところでしょうか。

腹囲から生じた矛盾

メタボ健診の実施基準(表2)では、腹囲が絶対条件として含まれており、男性85cm以上、女性90cm以上と、肥満学会のデータを基に設定されています。そ

のため、血圧などに異常があっても、やせ型のため、腹囲が基準値以下となり、指導の対象から外れる人が発生するといった問題が生じているのです。また逆に、血圧などすべてが正常にもかかわらず、がっしりした体型のため腹囲が85cmを超えて、周囲からは、メタボ予備軍のような目で見られることもあり、本当に生活習慣病の危険がある

人を抽出できているのか疑問が投げかけられています。ここに来て、明らかに腹囲だけが一人歩きをしてしまい、本質から少し、ずれてきているわけですが、何にしても、医師が作成した診断基準に振り回されている現状に、少々愚かしさを感じます。

健康であるために

時々、血液検査で指摘された

表1：特定健診・保健指導(メタボ健診)

平成20年度から、企業の健康保険組合や市町村などの保険者に対して、40から74歳の人を対象とした実施が義務付けられた。

腹囲に加えて、血圧、血糖値、脂質のうち一つに異常があれば、原則一回、面接指導を行う「動機づけ支援」。二つ以上異常があれば、3～6か月継続指導する「積極的支援」が行われる。受診率や保健指導の実施率などが低いと、後期高齢者医療への財政負担が増すペナルティーを科す仕組みが導入されている。

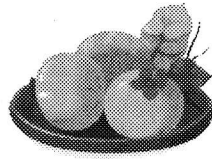
表2：メタボ健診の実施基準

- ①腹囲：男性85cm以上、女性90cm以上
 - ②血糖：空腹時血糖100mg/dl以上、HbA1c 5.2%以上
 - ③脂質：中性脂肪150mg/dl以上、HDLコレステロール40mg/dl未満
 - ④血圧：収縮期130mmHg以上、拡張期85mmHg以上
- ①に加え、②～④のいずれか一つでも異常があれば、「動機づけ支援」。二つ以上は、「積極的支援」。

わずかな異常値を見て右往左往したり、少し血圧が高めなだけで、頭が痛い、ふらつくなどと言って、自身で不安を増長させている方がいます。もちろんこれらが病気の早期発見につながることもあり、すべてを否定するわけではありませんが、最近の傾向として、年々、厳しくなる生活習慣病の診断基準に、患者さん達はびくびくし、過剰に不安を抱かされるように感じます。

メタボ健診を受けて、少々の問題があったとしても、過剰な心配はせず、安易な薬物治療に走らず、食生活を含めた生活習慣を今一度見直し、日光浴や適度な運動を心がけることによって、体調が回復することは往々にあることです。またこの際、サナモア光線療法を毎日の生活に取り入れることが、病気を未然に防ぎ、病気になるにくい体を作る手助けとなることでしょう。

サ/ナ/モ/ア/便/り



vol.39

宇都宮 正範

第十四期

サナモア光線治療師

養成講座を東京にて開講

前号にてお知らせしました第十四期サナモア光線治療師養成講座を、十三名の参加者を迎え、東京において開講しました。今回も、全国から多数の「参加者」頂きましたことに感謝すると同時に、

に、毎回のことでありますが、皆さんのサナモア光線療法を深く追及したいという姿勢に圧倒され、あっといふ間の三日間で。今回、治療師認定を受けられた方々をご紹介します(写真)。



治療師認定者

榮 節雄(兵庫県)、和田 美我(兵庫県)、宮川 卓三(青森県)、中里 みつ江(神奈川県)、田方比名子(兵庫県)、末盛 隆志(宮崎県)、渡邊 恵美子(宮崎県)、南海 真実(兵庫県)、赤間 玲子(静岡県)、色川 ミカ(東京都)、玉山 アエ子(岩手県)、山本

衡山口県、中山 裕之(東京都) 敬称略

第三十一回

「光と熱研究会」
のお知らせ

医療に関連した話題の講演や治験例の報告を中心とした研究会を開催していますので、一般のご愛用者の方も是非ご参加下さい。なお参加は無料です。

日 時：十月二十四日(土)

午後二時三〇分

場 所：サナモア光線治療院
三階会議室

治療師紹介

先に行われた養成講座に出席され資格を取得された末盛様から頂いたお手紙を掲載致します。

末盛 隆志治療師

(宮崎県)

先日は養成講座に参加させて頂き誠にありがとうございました。私がサナモアを知ったのは、昨年十月、膀胱癌再発のため一

◆ 募 集 ◆

サナモア光線治療師

当協会の趣意に賛同され、サナモア光線療法の普及にご協力頂ける方、治療院の開業を検討なさりたい方は、お問い合わせください

〒153-0063

東京都目黒区目黒1-23-11

TEL (03) 5759-3710

FAX (03) 5759-3720

週間後に手術を控えていた時でした。その際の再発は早期であったため、内視鏡的処置で済み、癌の再発予防目的で光線治療を行っていたところ、長年苦しんでいた指先の痛みとしびれが治っていることに気がつき驚きました。その後、何人かの友人に紹介したところ、今度はあまりの反響の大きさに感動致しました。以前から治療院業務に関心があり、このサナモア光線療法であれば開業できるのではないかと感じていた矢先に、養成講座のことを知り、一日千秋の思い

で待ち続け、期待を胸に、受講させて頂きました。改めて、無限の可能性を秘めたサナモアの素晴らしい理念に感動致しました。早速、宮崎に帰り、サナモアの正しい普及と病に苦しむ方々の手助けになればと思い、光線治療院開設に向けて取り組んでおります。娘とともに、親子で頑張る所存です。最後に、協会の先生方、スタッフの皆様、親切なお配慮と、同期の皆様、本当にありがとうございました。

治験例報告

潰瘍性大腸炎がサナモアで軽快

神戸市 ウエノ光線療研

上野 健太郎氏報告

TEL 078-331-3558

症例 35歳 男性 会社員

症状 しばらく前から腹痛と下痢を認めていたが、徐々に回数が増え、血便も伴ったため、大学病院を受診。精密検査の結果、潰瘍性大腸炎と診断され、投薬が開始されたが、一か月経過しても症状は改善せず、悩んでいた時、大学時代の友人から自身の闘病体験を聞いた。その友人も六年前に同じ病気に罹患し、再発を繰り返していた頃、サナモアを知り、治療を始めたところ、非常に調子がよくなったとのことであった。後日、友人の強い勧めがあり当院を受診。

療法経過 治療はBDカーボンで、腹部を正面から30分、左右

から20分ずつ照射後、肛門20分、腰部30分、膝10分、足裏20分の照射を行った。翌日からは、友人より借りた治療器で、自宅治

療を開始。一週間が経過した頃から、下腹部の痛みは消失、治療開始一か月後には、下痢や血便の回数が激減した。さらに、嬉しいことには、治療を開始してから、夜間よく眠れるようになり、食事もおいしく感じ、風邪もひかなくなったとのこと。サナモアは一生手放せないと行って、心から感謝している。

治験例報告

サナモアで手首の骨折が

驚く程早く治癒

福岡県春日市 育美健康光線療研

山崎 いく子(旧姓前田)氏報告

TEL 092-581-2039
五七二一五七三

症例 95歳 女性

症状 娘さんより、母親が風呂

場で転倒し、手首を傷めたようなので、すぐにBCカーボンでサナモアを照射したところ、痛みはかなり落ち着いたとの相談を受けた。しかしながら、骨折

の可能性があるので、病院で骨折の有無だけは調べてもらい、もう一度、電話するように指示した。

療法経過 病院の検査で、手首の骨折が見つかったため、ギブス固定されたが、今後、どのよ

サナモアカーボンの類似品にご注意下さい

サナモアA(緑印)、B(赤印)、C(青印)、D(黄印)カーボンは、その使用法を書いた著書「光線療法学」ともどもご愛用者各位の御信頼を戴き、全国津々浦々まで高い評価を受けておりますことはご存じの通りです。

ところが他社製カーボンに「光線療法学」をセットしたり、当研究所が独自に広めたカーボンの呼び名のA、B、C、Dや緑印、赤印、青印、黄印を勝手に流用したり、あたかもサナモアと同じと見せ掛けて販売している業者がいます。もとより、このような道理にもとる人をあざむく行為は断じて許されるものではありませんが、当研究所としては他社製カーボンを使用した場合の効果について一切の責任は持てませんので呉々もご注意下さい。

なおカーボンについて疑問の点がありましたらお問い合わせ下さい。

株東京光線療法研究所

うにサナモアで治療したらよいかとの質問を受けた。ギブス固定され、直接の患部照射ができないため、指先、肘から前腕にかけてをBCカーボンにて、20分から30分ずつ照射するよう指示。その後、しばらくして頂いた電話で、着脱式の固定器具になったとのことであったため、

患部に対して、集光器を使用し、BCカーボンで気持ちがよくなるまで、少しでも長時間照射するよう指導した。その二か月後の電話にて、担当医が、高齢であるにもかかわらず、骨折の治りが早いことに驚き、しきりに不思議がられていたとの報告を受けた。

治
験
例
報
告

肺動脈血栓症に対する

サナモアの効果

川崎市 東京光線治療院

海渡 一二三氏報告

TEL044-7315067

症例 48歳 男性 会社員

症状 平成7年2月に病院の検査で、肺動脈血栓症と診断。手術は難しいため、しばらく投薬

治療で様子を見ることとなったが、息苦しさを感ずることがあり、姉に相談したところ、サナモアを勧められ来院。当初、顔色は不良で、青ざめていたが、病気から長期間の治療が必要となると考えられたため、自宅での治療と並行して開始した。

療法経過 治療には四台の治療器を使用。最初、側臥位にて、顔面5分、胸部15分、腰部と臀部と膝に20分照射後、腹部、後頭部、足裏へ10分照射。次に仰臥位とし、斜め右上方より、右

前胸部10分、左腰側面10分、右膝側面10分照射。さらに、斜め

治
験
例
報
告

繰り返す急性腓炎を

サナモアで治療

大阪府箕面市

ドレナージュ光線治療院

猪口 清美氏報告

TEL072-7008880

症例 50歳 女性

症状 突然、みぞおちの辺りから左半身にかけて、激痛を認め、気分不快、嘔吐を伴ったため、救急入院となる。そこでの検査で、血清アミラーゼ値が高かったため急性膵炎と診断され、数日間入院加療した。退院後、数

左上方より、左前胸部10分、右腰側面10分、左膝側面10分を照射し終了。治療は平成9年5月まで行ったが、顔色は徐々に良くなり、息切れなどの胸部症状も改善。最近では、病院の投薬治療も中止され、定期的な検査のみとなっている。

日で、再度同様の発作を認め、救急受診し、点滴治療を行ったが、退院後しばらくして三度目の発作に見舞われたことから、弟の勧めにて当院来院。来院時は、顔面蒼白、嘔気、腹痛を認め、立っているのがやっとの状態であった。

療法経過 治療器は三台使用。BDカーボンにて、腹部、背部、

頸部を30分照射後、頭部、膝、足裏を、照射位置を徐々にずらしながら、30分から1時間照射した。この間に、リンパドレナージュ術を施した。治療後は、気分もすっかり良くなり、顔色も良好、嘔気、腹痛も消失し、普通に会話ができる状態まで改善。

翌日の病院の検査で、血清アミラーゼ値は正常であった。その後、何度か治療を行っているが、今のところ、発作の再発は見られていない。なお、初診時には、腓炎に対する食事指導も行っている。

全自動光線治療器

はつらつさんと

ジョイントカーボン

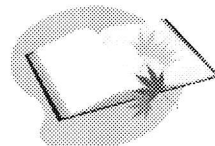
サナモアはカーボンの芯剤を完全燃焼させることで最も効果のあるスペクトルを含む光線を放射するように、正面からカーボンをぶつける正面発光式を採用しています。そのため手動式のサナモア7号器・8号器では照射時間が十分強で切れ、長時間の照射にはご不便をお掛けしてきまし

た。この点を改良したのが全自動光線治療器はつらつさんで、照射時間は5分刻みで60分まで設定でき、カーボンの消耗に合わせてジョイントで

自動光線治療器はつらつさんで、照射時間は5分刻みで60分まで設定でき、カーボンの消耗に合わせてジョイントで

*

なお、はつらつさんご使用の際には、安全性を保ち、事故を未然に防ぐため、ジョイントカーボン以外のカーボンは絶対に使用しないで下さい。使用上の注意は、「はつらつさん取扱説明書」をご覧ください。



サナモア 光線療法 愛用者の声



卵巣のう腫に対して
サナモアを使っています

東大阪市 大沢 久美子様

今年の初めにサナモアを購入し、卵巣のう腫に対して使っています。時々、下腹部の鈍痛や、腰がつっぱる様に感じる事がありますが、そんな時には、長めに光線を当てるとすぐに具合がよくなります。

家族に病人が出て多忙な日々が続く、四か月程、サナモアを思うように利用できませんでしたが、最近また使い始めると、一か月で、身体がよく温まり、冷房による冷えの解消にもとても有効

です。悩んでいた便秘も改善されて大助かりです。今のところ、卵巣のう腫のサイズは同じで、大きくなっていませんが、サナモアを続けて、のう腫が少しでも小さくなり、手術を避けることができればと思っています。

最近、サナモアを当てている腹部と腰部の肌の色が少し黒っぽくなっています。多分、日焼けしたのと同じことと思っていますが、問題ないでしょうか？

〈解説〉

ご心配ありません。サナモア光線療法は日光浴の原理を取り入れた治療法ですから、皮膚には日焼けと同様の变化が起こります。参考として、生来、肌の白い方は、治療開始初期に、肌が少し赤くなる場合がありますので、そのような時には、治療器との距離を少し遠めに設定して治療を行い、肌が光線に慣れたから、距離を近づけるとよいでしょう。

脱腸をサナモアで

治療しています

山口 富永 敏一様

長い間、頼みにしていた治療器の調子が悪く困りましたが、

早速に修理して頂きありがとうございました。自分が生き返ったような感じです。

肩が痛めば肩に、腰が痛ければ腰にと、いつもサナモアに助けられていました。今春、脱腸になり、手術を受けるかどうか迷っていました。やはり、こは、毎日、サナモアを当てるのが一番と考え、一日に一回必ず当てています。今のところ、痛みはありませんが、脱腸が引く込むこともありません。サナモアは一日に何回当てるのがよいのでしょうか？

〈解説〉

照射時間と回数は病態によって異なりますが、今回のようなケースでは、一日に一、二回、毎日しっかりと続けることが大切です。

サナモア体験記募集

サナモア光線協会では、皆様からの体験記を募集しております。
なお掲載させて頂いた方には、薄謝を贈呈致します。



サナモア光線協会
趣意書

サナモア光線協会は、太陽光線こそ健康を増進する自然の恵みの源泉であり、生命力を高めて病気の予防、治療に効果があるとの観点に立ち、太陽光線に近似したフルスペクトル光線を放射するサナモア光線療法の啓蒙、普及活動に努めることで、国民の健康、福祉に貢献します。

サナモア光線協会は、サナモア光線療法に対する認知と評価を高めるため、一、季刊紙、「健康と光線」の発行、二、サナモア光線治療師の募集と育成の事業を行います。

サナモア光線協会

医学博士 宇都宮 光明

「健康と光線」の購読者を募集します。
また事業の詳細はお問い合わせ下さい。

〒153-0063 東京都目黒区目黒4-6-18

サナモア光線協会 TEL (03) 3793-1528
3793-1532

(本紙の無断転用を禁止します。)